

《令和元年度 建設部 組織目標の達成状況》

重 令和元年度予算重点施策に関連する項目には、「4. 課題解決に向けた令和元年度の具体的な取組」欄に、左の記号を記載しています。

◆目標管理者

技監	東 隆司
部長	寺田 哲康

1. 現状認識 (重点目標の背景となる現状・社会の動向・現場の課題など)	2. 重点目標	3. 目標達成のための取組と成果目標	4. 課題解決に向けた令和元年度の具体的な取組 【年度末実績】
<p>・主要幹線道路における交通量の増加等により慢性的な交通渋滞が生じており、生活道路への交通流入量が増加傾向であることから、主要幹線道路の整備と、安全で快適な道路空間の整備が求められています。</p> <p>1. 道路施設の老朽化や大規模な災害の発生の可能性を踏まえた道路の適正な管理を行うため、道路法で義務付けられた橋梁や舗装、道路附属物の点検・調査を行い、道路の安全・安心な通行の確保を目的とした修繕事業の効率的な取り組みが必要となっています。</p>	<p>・主要幹線道路として整備を進めている大江霊仙寺線南笠工区の整備を計画的に進め、早期整備完了を目指します。</p> <p>① 道路施設については、「事後保全」から「予防保全」や維持管理コストの平準化等への方向転換に取り組み、道路の安全・安心な通行を確保するための点検・設計・工事を進めます。</p>	<p>【取組】 大江霊仙寺線南笠工区の整備を進めます。 (事業費 676,658千円 ※平成30年度予算明許繰越)</p> <p>①</p> <p>【成果目標】 整備率 47.6% (H30年度末 14.4%)</p>	<p>【取組実績】 大江霊仙寺線南笠工区の整備を進めました。 事業費362,080千円</p> <p>①</p> <p>【成果目標実績】 土地区画整理組合の施工に合わせて進捗を図っているものです。 整備率 33.4%</p>
<p>・平成25年度の台風18号をはじめ、近年集中豪雨が多発しているなか、市内の河川・排水路の改修を求められています。</p> <p>2. 雨水幹線整備については、重点整備による効率的な整備が必要ですが、接続先となる一級河川の整備が遅れ、雨水整備計画の支障となっています。</p>	<p>② 市内の雨水幹線整備を計画的に進めるとともに、河川・排水路の適切な管理による治水対策を行います。</p>	<p>【取組】 雨水幹線の整備を進めます。 (事業費 330,961千円 ※平成30年度予算明許繰越)</p> <p>③</p> <p>【成果目標】 平成27年度末時点からの雨水幹線整備面積に対する進捗増加率 1.7% (進捗増加率 1.0% 平成30年度実績)</p>	<p>【取組実績】 雨水幹線の整備を実施しました。事業費 199,293千円 (繰越 30,960千円 + 現年 168,333千円)</p> <p>③</p> <p>【成果目標実績】 平成27年度末からの雨水幹線整備面積に対する進捗増加率 2.0%</p>
<p>・市民の安らぎと憩いを感じられる、緑地・オープンスペースの確保、整備が求められています。</p> <p>3. 中心市街地の活性化、さらなるにぎわいの創出を図る必要があります。</p> <p>・公共空間での市民協働によるガーデニング等の取組を進める「ガーデンシティくさつ」を実現し、まちの心地よさ、魅力の向上を図る必要があります。</p>	<p>・野路公園の整備を計画的に進めます。</p> <p>③ 野村公園のYMITアリーナ(くさつシティアリーナ)を活用したにぎわいを創出します。</p> <p>・第3次草津市みどりの基本計画(令和3年度から令和14年度までの12年間)の策定に取り組み、「ガーデンシティくさつ」を推進します。</p>	<p>【取組】 野路公園の用地取得を進めます。 令和元年度実施事業費 6,464千円</p> <p>【成果目標】 野路公園の用地取得率 42% (平成30年度末現在実績 28%)</p> <p>④</p> <p>【取組】 野村公園のYMITアリーナ(くさつシティアリーナ)を活用した賑わいの創出に努めます。 令和元年度実施事業費 76,028千円</p> <p>【成果目標】 YMITアリーナ(くさつシティアリーナ)大規模集客事業の実施 年間10回</p> <p>【取組】 第3次草津市みどりの基本計画(令和3年度から令和14年度までの12年間)の策定に取り組みます。 令和元年度実施事業費 148千円(債務負担行為 10,600千円)</p> <p>【成果目標】 草津市緑の基本計画策定委員会の開催 年間2回</p>	<p>重 【取組実績】 野路公園の用地取得に向けた交渉を進めました。 令和元年度実施事業費 2,573千円</p> <p>【成果目標実績】 野路公園の用地取得率 28%</p> <p>④</p> <p>【取組実績】 野村公園のYMITアリーナ(くさつシティアリーナ)を活用した賑わいの創出に努めました。令和元年度実施事業費 75,521千円</p> <p>【成果目標実績】 YMITアリーナ(くさつシティアリーナ)大規模集客事業の実施 年間14回</p> <p>【取組実績】 第3次草津市みどりの基本計画(令和3年度から令和14年度までの12年間)の策定に取り組みました。 令和元年度実施事業費 70千円(債務負担行為契約 9,137千円)</p> <p>【成果目標実績】 関連計画との諸調整等に期間を要したため、事業進捗が遅れたものです。 草津市緑の基本計画策定委員会の開催 年間1回</p>
<p>・草津川跡地公園を魅力ある公園となるよう運営管理を行う必要があるとともに、草津川跡地公園(区間5)「de愛ひろば」については市民活動の更なる醸成が求められています。</p> <p>4. 未整備区間について、整備着手に向け取り組む必要があります。</p> <p>・草津川跡地公園(区間2)「ai彩ひろば」の民間活動エリアについて、民間事業者との調整を行い、さらなるにぎわいの創出を図る必要があります。</p>	<p>④ 指定管理者、草津まちづくり株式会社等と連携し、魅力的な運営管理を行うことにより、多くの方に来園していただける公園を目指します。</p> <p>・区間R1-6について、栗東市等の関係機関と連携しながら、整備に向け取り組みます。</p> <p>・草津川跡地公園(区間2)の民間活動エリアについて出店事業者と調整を行い、官民連携による公園の魅力増進を図ります。</p> <p>・次期整備区間の整備着手に向けて、関係機関との調整を進めます。</p>	<p>【取組】 草津川跡地公園の管理運営を行います。 (事業費 112,606千円)</p> <p>・国道1号の歩道整備に合わせて、草津川跡地(区間R1)の下水道の整備を行います。</p> <p>⑤</p> <p>・草津川跡地公園(区間2)に遊具の設置を行います。 (事業費 15,491千円 ※平成30年度予算明許繰越)</p> <p>【成果目標】 年間公園来園者数(H25.12策定中心市街地活性化基本計画目標値) 300,000人(平成30年度実績 約450,000人)</p>	<p>重 【取組実績】 草津川跡地公園において指定管理者による専門性とノウハウを生かした管理により、草津川跡地の地形を生かした特色のあるガーデンや植栽の定着に努め、公園の良好な環境を維持しました。また、公園関係者で組織する草津川跡地公園管理運営会議での意見交換を通して、園内出店事業者や、民間主体との連携した取組により集客につなげました。</p> <p>⑤</p> <p>・草津川跡地(区間R1)の将来的な利活用に向けて、国と調整を行いながら、国道1号の歩道整備に合わせて、当該区間に下水道を整備しました。</p> <p>・草津川跡地公園(区間2)に遊具を設置し、より一層多くの方に来園いただき、さらなるにぎわいの創出につなげました。</p> <p>【成果目標実績】 年間公園来園者数 約520,000人(R1実績【区間5】)</p>

1. 現状認識 (重点目標の背景となる現状・社会の動向・現場の課題など)
<p>5 平成30年11月に策定した(仮称)草津市立プール整備基本計画の基本方針である「スポーツ環境の充実」「新たなにぎわいの創出」「スポーツ健康づくりの推進」の実現を図るため、令和6年度に開催予定の第79回国民スポーツ大会および第24回全国障害者スポーツ大会の水泳競技会場として、また、大会後の利活用を見据えて、(仮称)草津市立プールの整備を進めます。</p>
<p>6 ・改良住宅は、入居者の代替住宅として建設したものであり、国の承認を得て、有償譲渡を進める必要があります。 ・昨年度をもって有償譲渡に向けた諸準備が一定完了したため、今後は具体的に譲渡処分を進める必要があります。 ・建設から40年程度が経過しており、契約後のトラブル防止のため、契約前に十分な調査と説明が必要です。 ・有償譲渡に伴い、2戸1構造の建物の分割工事が必要です。</p>
<p>7 ・高齢化の進展により、公営住宅のニーズが高まっています。 ・本市の公営住宅の多くは、昭和50年代に建設しており、老朽化が進むとともに、バリアフリーの問題など、超高齢社会に備えた適切な更新が必要です。 ・平成29年に改訂した「草津市市営住宅長寿化計画」において、老朽化した公営住宅の建替を位置付けています。</p>

2. 重点目標
<p>⑤ プール整備にあたっては、民間活力の活用によるサービス向上やコスト削減を図ることを目的として草津市初のPFI方式を導入し、将来の維持管理・運営までを見据えながら事業を進めます。</p>
<p>⑥ 有償譲渡を希望される入居者に対し、順次譲渡処分を進めます。</p>
<p>⑦ 「草津市公営住宅建替基本計画」を策定します。</p>

3. 目標達成のための取組と成果目標
<p>⑥ 【取組】 ・PFI方式による(仮称)草津市立プールの整備事業者の選定を行います。 ・計画敷地および周辺インフラ環境等の条件整理を行います。 (用地測量、物件移設、用途変更、造成等設計業務等) ※都市再生本部会議関連事項 <事業費 231,216千円 ※平成30年度予算明許繰越含></p> <p>【成果目標】 PFI方式による(仮称)草津市立プールの整備事業者の選定</p>
<p>⑦ 【取組】 有償譲渡を希望される入居者からの譲渡申込を開始し、順次国への承認申請を行います。また、承認後は建物分離工事などの適合工事を実施します。 ※同和对策本部会議関連事項 (事業費 53,259千円)</p> <p>【成果目標】 譲渡戸数 12戸(6棟)</p>
<p>⑧ 【取組】 建替を予定する公営住宅の再配置や集約化など、今後の公営住宅の適切な整備のため、「草津市公営住宅建替基本計画」の策定を進めます。 (事業費 7,480千円)</p> <p>【成果目標】 公営住宅建替基本計画の策定</p>

4. 課題解決に向けた令和元年度の具体的な取組 【年度末実績】
<p>重</p> <p>⑥ 【取組実績】 ・PFI方式による(仮称)草津市立プールの整備事業者の選定に向けて、平成31年4月に公表した「実施方針の策定の見直し」とおり、令和元年6月28日に「(仮称)草津市立プール整備・運営事業」の実施方針および要求水準書(案)を公表し、事業者からの質問に対する回答をとりまとめ公表しました。 また、学識経験者等で構成される「(仮称)草津市立プール整備・運営PFI事業者等選定委員会」を設置、開催し、落札者決定基準を定めるとともに、令和元年11月15日付けで本事業を「民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律」に基づく特定事業として選定しました。 令和元年10月定例市議会において「(仮称)草津市立プール整備費(PFIによる設計・建設・管理運営費)の債務負担行為」を設定のうえ、令和元年11月18日に入札公告を実施し、2グループから入札に係る参加表明書の提出を受けました。 ・プール整備計画地の一部について、観客席を設けたプール棟を建設するため、都市計画変更の手続きを行いました。(令和2年2月21日公告、第二種住居地域(容積率200%、建蔽率60%)から近隣商業地域(容積率300%、建蔽率80%)への変更) ・PFI方式の効率的な推進を図るため、施設整備に伴う造成工事、道路改良に係る設計業務を行い、成果を公表しました。 <事業費 89,293千円 ※平成30年度予算明許繰越含></p> <p>【成果目標実績】 参加表明のあった全てのグループから入札辞退届が提出されたことから、入札を中止しました。 入札辞退の原因分析を事業者からのヒアリングの実施や委託しているPFIアドバイザーからの助言等を踏まえ行い、今後の対応方針について、滋賀県とも協議を実施し検討した。</p>
<p>⑦ 【取組実績】 譲渡申込を開始し、16名(26戸)について国から譲渡の承認を受けました。 ※同和对策本部会議関連事項 (事業費 28,206千円)</p> <p>【成果目標実績】 譲渡承認件数は当初見込みより増加しましたが、承認の遅れにより年度内の譲渡契約数は成果目標に至りませんでした。 譲渡戸数 6戸(3棟)</p>
<p>⑧ 【取組実績】 建替を予定する公営住宅について、再配置や集約化などを検討し、建替基本計画の策定を進めました。 (事業費 7,370千円)</p> <p>【成果目標実績】 入居者調整の遅れから公営住宅建替基本計画は次年度に策定を繰り越すことになりました。</p>